



第201号

平成 27 年 12 月 1 日

小松市史編纂事務局

へんさんだより



市史へんさん

今年は、3月には北陸新幹線が開通し、5月には全国植樹祭が開催されて、県内は大変な賑わいでした。7月には国府サミットが当市で開催され、関係都市の代表が集まり、更なる活動の推進を約束しました。

このサミットにちなみ、市史講座でも「国府」をテーマに、講師には15年ぶりに森田喜久男氏をお迎えし、加賀国の古代史を学びました。天気には恵まれなかったのですが、秋の講座では最高の人数が集まり、皆さん、熱心にご聴講くださいました。以下に、今回の講座の要点をまとめてみました。

第 69 回 市史講座

加賀国の国府と受領たち

11月14日(土) 参加人数 73名



講師：森田喜久男氏

今回の講座は、「国府」、「国司(クニノミ)」、「受領(ウケリョウ)」がキーポイントです。
・ヤマト王権の時代には、国々の支配は、地域の有力者である「国造(クニツクリ)」に任されていた。ところが律令国家が成立(8世紀)すると、「国司」が派遣され、国の政務全般を統轄し、これまでいた国造は、「郡司」に任命され、郡の行政、司法の一部を担った。

・派遣された国司が仕事をする役所が「国府」だが、その中枢は「国庁」と呼び、その付属施設を含めると、「国衙(クニガヤ)」という。さらに国衙と宿舎、兵舎などの諸施設を含めたのが「国府」である。

・国庁では、国の重要な政務である儀式、饗宴が行われた。日常的な行政は文書作成が大きなウェイトを占め、それに携わる役人は、「刀筆の吏」と呼ばれ、硯と筆墨を揃え、紙や木簡に記録した。刀とは小刀のことで、当時は消しゴムがないため削って書き直した。筆と小刀は必需品だった。

・9世紀になると、国司のトップである「国守(クニノミヤ)」の中には、都に住んだまま任国に赴任せず(遥任(ヨウニン)という)、代わって赴いた受領が行政実務を掌握し、地方での地位を確立する。

・受領とその付け人は、国庁近くの「館(ヤド)」と呼ばれるところに住み、ここで政務も執った。故に、「館ノ人」と呼ばれ、これに対し、地元の出身者は「国ノ人」と呼ばれ、この両者が対立しながらも国府の政務を担った。

・院政期には遥任が一般化し、その代理として任国に派遣されたのが「目代(メクダシ)」である。「館ノ人」、「国ノ人」を束ねることが目代の重要な任務であった。マネージメント能力が求められたのである。

・現在、府南(フナミ)社の近くに「館」という小字があり、加賀国司の日常空間が、この府南社近くにあったことが窺える。この「館」の地名は国府存在論の手がかりにもなり、重要な地名である。

次回以降に、後半部の加賀国立国についてご紹介します。



会場：小松市公会堂



市史講座 アンケート結果 (65名回収)



【講座はいかがでしたか?】

- ・ ほぼ理解できた 32人
- ・ 勉強になった 19人
- ・ 分かりやすかった 13人
- ・ 興味深い内容だった 12人
- ・ また是非参加したい 11人

【ご感想】

- ・ 地域のルーツをよく理解出来た
- ・ 古代史が新鮮だった
- ・ 新しい見解も知ることができてよかった
- ・ 古代の行政が理解できた
- ・ 資料もわかり易く講座内容と一体化し、よく理解できた

【年齢】

- ・ 80代以上 17人
- ・ 70代 28人
- ・ 60代 13人
- ・ 50代 2人
- ・ 40代以下 3人

【性別】

- ・ 男性 52人
- ・ 女性 9人

【ご希望】

- ・ 国府のその後について知りたい
- ・ 小松海軍航空基地や神雷部隊について知りたい
- ・ 九谷焼など焼物について知りたい
- ・ 一向一揆の流れについて学びたい
- ・ 発刊市史の詳しい内容について学びたい



<事務局 11月の活動状況>

- ・ 11月 4・5日 古民家実測調査
- ・ 11月 5・19・26日 町家実測調査
- ・ 11月 5日(木) 絵馬調査・撮影
- ・ 11月 10・11・25日 棟札調査
- ・ 11月 14日(土) 第69回市史講座
- ・ 11月 20日(金) 近世村方部会
- ・ 11月 26日(木) 産業部会

お知らせ

古文書講座の日程が決まりました。
2/27(土)・3/6(日)・3/13(日)の3回コースで、
 時間はいずれも午後1時30分から3時30分までです。会場は、例年の公会堂が工事のため使用できず、検討中です。
 今回は、町方文書、地方(ジカ)文書、地元文書として、法師旅館を中心に、温泉文書を取り上げます。来月号で詳細をお知らせいたします。



<事務局 12月の活動予定>

- ・ 12月 2日(水) 林業関係資料調査
- ・ 12月 3日(木) 町家実測調査

<12月のカレンダー>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

は小松市史編纂事務局が閉室しています。

小松市史編纂事務局 (小松市立図書館 2階)

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>